

# 速報 か、で、る 3号

2017年1月8日(日)

第16回全国障害児学級&学校学習交流集会 in 北海道

## 記念対談、「悩み多き教員生活に勇気をもらいました。」



◆この講演を聴くことができたことでも、はるばる兵庫から来たかがありました。時代を超えて教育として大切にしなければならないことがあると確信がもてました。また頑張っって子どもたちに向き合おうと思います。

◇対談の中で、今教育にかけられている攻撃がどういうものであるか、そして学校がどういう場であるべきかを改めて感じることができました。

◆少し大人になると失敗することが怖くなり自分を守ろうとしてしまう。失敗してもまわりに相談し助け合うことをしなければならないと学びました。

◇いつの時代でも子どもを理解する力、同僚と共に実践する姿勢、教師としての成長について考えていくことが大切だと思いました。

◆心にしみるようにお2人の話が心に残りました。ふつふつと元気になり、また明日から頑張っていこうと思いました。

◇集団、確かな人間関係をつくること。ずっとこだわってきたことがやっぱりそうだったんだ！と確信が持てました。

◆自分の弱さを認めることが他者理解の第一歩だと思いました。

◇大学生の時に「学校Ⅱ」を観て支援学校の教師になろうと思いました。撮影の裏話もきけて興味深かったです。

◆「弱い自分」「ダメな自分」をいつも感じているけれど、教師としての「自負心」をもって自分の向き合う子どもに責任を持っていこう！とかみしめました。

◇山田先生の持っている弱さをさらけ出せるのは、むしろ強さのように感じました。目の前の生徒に対して責任を持つ、学校を安全基地にする。チームとして学校経営する。学校が安心空間になるように、学校全体で頑張っていきたい。

◆来てよかったー。言葉になりませんが、今日来れてよかったです。



「学校Ⅱ」の予告編の  
YouTube の QR コードです



◆あらためて自分自身が教師として担当する子どもに対し責任を持ってあたるということを再確認させてもらった。

◇いい企画でした。20年前に観た映画をもう一度見直したくなりました。自信を失いそうな現実に向面することがあっても、生徒たちに直接責任を負う教師としての自負だけは手放してはいけないと思いました。

◆山田先生のお話、飾らない言葉で胸にズン、と響いてきました。ありがとうございます。頑張ろう！！

◇教育の原点、本当に大切にしなければならない学校の姿、教師として生徒、保護者とのあり方を再確認させていただきました。

◆山田先生の気取りのない話、戸田さんのわかりやすいリード、北海道にきてよかったです。

◇教師人生とはお天気のように様々な時代をくぐり抜けていくんだなあと思いました。山田洋二の「教育とは教師の都合の良い子どもをつくるものではない」という言葉が心に残りました。

◆「人が育つことは素晴らしいことだ」「人が人として生きるところに教育がある」という温かく素適なメッセージをもらうことができました。

◇評価によって分断された子どもとの関係、同僚との関係、アンパンマンの精神で取り戻していきたいです。

○各地からのビデオレター式の紹介、とてもよかったです。

●手作り感いっぱいのVTR、素適でした。

○北海道の広さを改めて感じました。

●組合はやっぱりあたたかいなあと思いました。

○VTRのすべてが悪天候だったのが印象的

●この集会を成功させたいという実行委員の思いが伝わった。

○「smile×3」の曲がとても素敵でいいなーと思いました。

●広い北海道に散らばっている先生方が一同に集まって歌っている場面、一体感があつた。



## 大人気の北海道セット、 750号室で販売中



300名が「かであつた」全体交流会